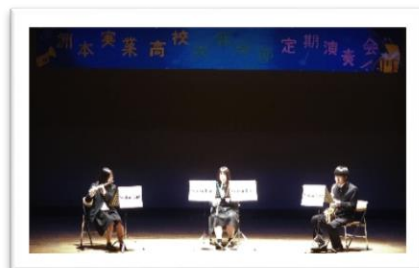


♪ 第69回 吹奏楽部定期演奏会 ♪

令和6年1月18日

2024年の新年が明けました。学校も3学期がスタートし、授業や部活動で学校にも活気が戻ってきました。しかし、国内では能登半島地震が発生し大災害となっています。海外でも戦争で多くの方が犠牲となっています。



そんな中、1月6日(土)にビバホールにて「**第69回 兵庫県立洲本実業高等学校 吹奏楽部定期演奏会**」が開催されました。本校の吹奏楽部は部員が少なく、**大変な苦勞をしながら日々練習に励み、演奏活動を**続けています。一般的に吹奏楽といえば、多数のメンバーで迫力の演奏を想像しますが、本校は少人数なので一人ひとりが主役になりスポットライ



トを浴びることができます。ソロ演奏や2人、3人での演奏などそれぞれの音をじっくりと聴くことができました。今回出演したメンバーは C3A 仲野 椿己さん(部長)、C2A 木場 夏海さん、T1B 森本 湊大君の3名です。3年の仲野さんは今回の定期演奏会で引退します。そこで、仲野さんに話を聞かせてもらいました。

仲野さん：「定期演奏会では、**3年間の練習の成果を発揮**できました。最初は緊張したけれど最高の演奏ができたと思います。部活ではまとめることが大変で、同級生がいない中での悩みもありましたが、**部活に熱中することで、自分も頑張れるということを実感**しました。その中で、部員との**協力の大切さや継続力、忍耐力を学ぶことができました。**」



～人数が少ないなりに**ポジティブに取り組んだ結果、大事なことを学ぶことができましたね。**～

世の中では心を痛めるニュースが後を絶ちません。こんな時こそ音楽をじっくり聴くことは本当に良いことだと実



感しました。音楽には人々の心を癒やしたり、感動と喜びを与えてくれたりします。また、吹奏楽部は学校行事や地域活動などでも活躍しており、多大な貢献をしてくれています。応援していますので、来年度は是非とも部員を増やしてさらに**洲本実業を盛り上げて欲しい**ですね。